



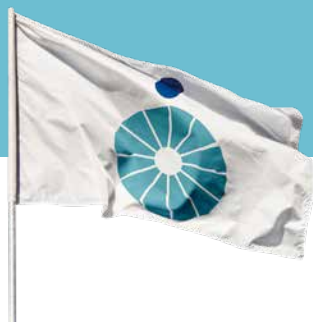
文部科学省

入省案内 2025
| 総合職 |

MEXT

MINISTRY OF EDUCATION,
CULTURE, SPORTS,
SCIENCE AND TECHNOLOGY-
JAPAN

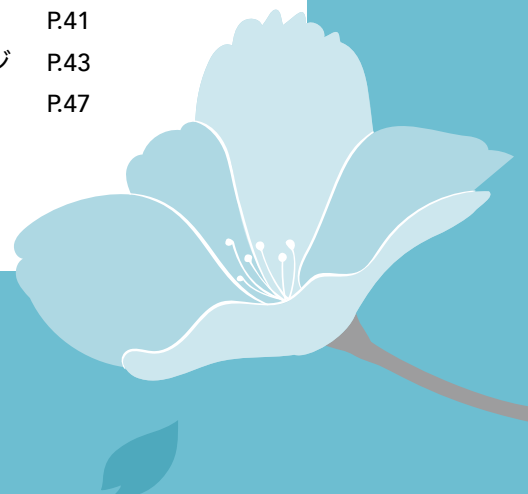




未来省

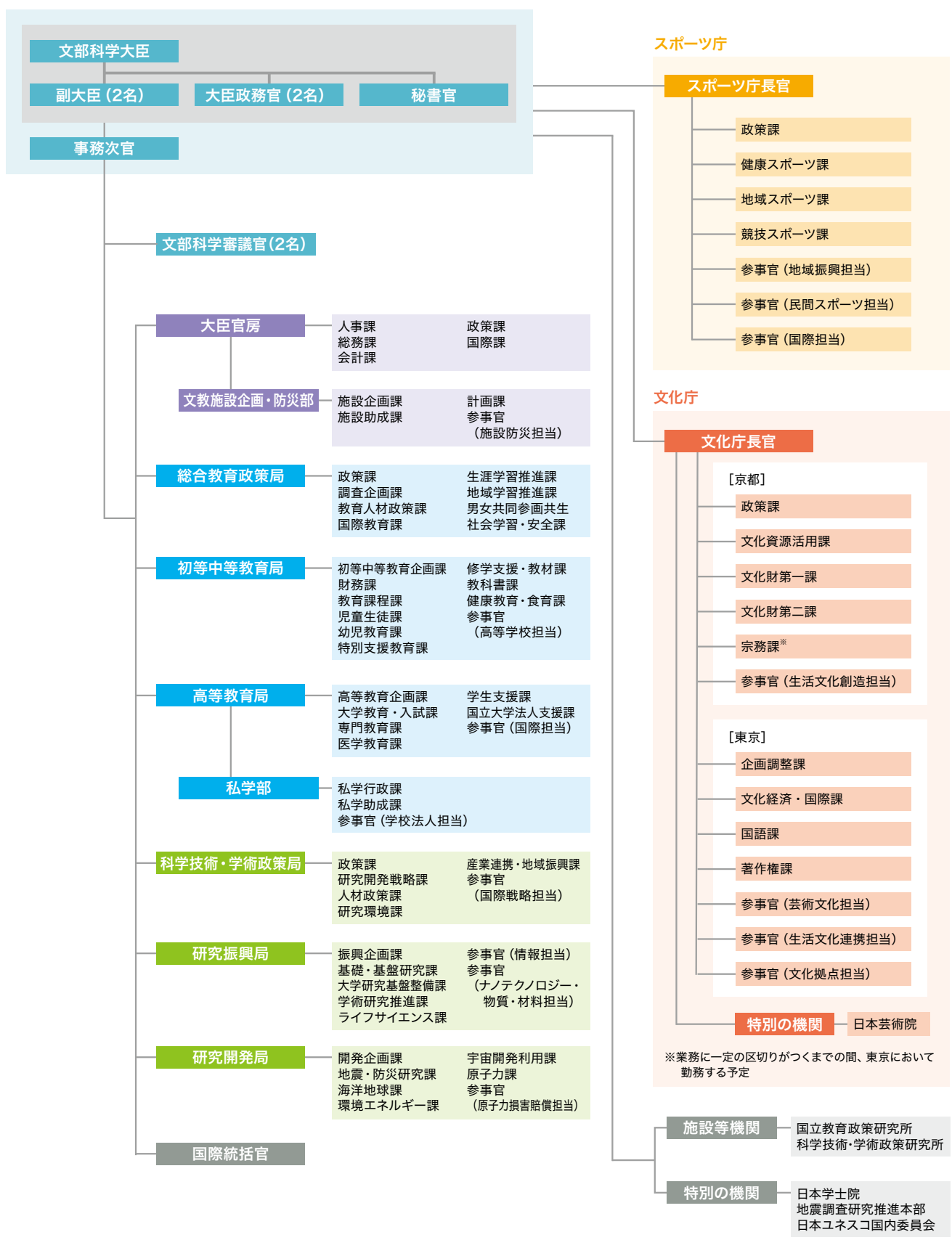
「人」と「知」の力で、
我が国の未来を創造する。

TOP MESSAGE	P.03
FOCUS : 特集	
01 未来を創る学びに挑む	P.05
02 世界を変えるスタートアップの創出に向けて	P.07
TOPIC : 各局政策紹介	
01 総合教育政策局	P.09
02 初等中等教育局	P.11
03 高等教育局	P.13
04 科学技術・学術政策局	P.15
05 研究振興局	P.17
06 研究開発局	P.19
07 スポーツ庁	P.21
08 文化庁	P.23
CAREER STORY キャリアパス	P.25
SPECIAL 出向・研修制度	P.33
WORK LIFE BALANCE 仕事と生活の両立支援	P.39
CROSS TALK 採用担当者より	P.41
MESSAGE FROM NEW STAFF 一年目職員からのメッセージ	P.43
RECRUIT INFORMATION 採用情報	P.47



文部科学省

(令和 5 年 4 月 1 日現在)



人間青山



藤原章夫

文部科学事務次官

TOP MESSAGE

文部科学省で働くことは 豊かな人生の実現に貢献すること

Well-beingという言葉が最近よく聞かれるようになりました。

「幸福」と簡単に翻訳されることもあります。より詳細に言えば「心身ともに健康であり社会的にも満たされている状態であること」というのがその語義です。

OECDにおいても昨今Well-beingが各国比較の指標として取り上げられていますが、成熟したこれからの社会においては、経済的な豊かさだけでなく、より幅広い視点から幸福を考えていく必要があるという意識の変化の表れであると思います。

そうした中で、文部科学省は、まさに一人一人のWell-beingを実現していくうえで、これまで以上に一層重要な役割を担っていると感じています。教育振興基本計画においてもWell-beingを教育政策目標として明確に位置付けました。

文部科学省の所管する分野は幅が広く、教育、科学技術・学術、スポーツ、文化にわたりますが、どの分野も私たちが豊かな人生を送っていく上で欠かせないものです。教育機会の保障やグローバルに活躍できる人材の育成、イノベーションを通じた新たな社会基盤の創出のほか、スポーツや文化の力による感動体験など、文部科学省はそうしたツールの宝庫です。霞が関は仕事が大変というイメージを持たれていますが、その時は苦しいと思う仕事も良き仲間と共に分かち合えば楽しい仕事に変えられます。苦勞して実現した仕事こそ後で振り返って記憶に残る仕事です。

是非皆さんも私たちと一緒に、より良い未来に向かって、豊かな人生の実現に貢献する仕事に携わってみませんか。文部科学省ではいつでもそうした思いのある方々を歓迎します。



スポーツの力で、 より良い未来を

皆さんにとってスポーツはどのような意味を持つでしょうか。実際に行うことで楽しさを感じるもの、極限に挑戦するアスリートのひたむきな姿や試合を見て、感動や勇気を貰うものなど、スポーツの内在的な価値を思い浮かべる方が多いかと思えます。しかし、スポーツの持つ価値は想像以上に多様なものです。スポーツを行う場を中心とした新たなまちづくりやスポーツ×DXによる新たなビジネスモデルの創出、個人に合わせた運動・スポーツの実施による国民のライフパフォーマンスの向上など、スポーツの持つ多様な価値は「人間」、「社会」を大きく成長させる可能性を秘めています。

スポーツ庁は、こうしたスポーツの持つ多様な価値を更に広げ、より良い「未来」を実現するための挑戦を続けています。社会が絶えず変化し続け、課題が複雑化・多様化する中、様々な角度から課題にアプローチできるスポーツに求められる役割や期待も、今後さらに高まると感じています。柔軟な発想や強い志を持つ皆さんと共に、この挑戦に取り組むことができれば嬉しく思います。



新たな文化行政の 本格化

我が国には、歴史的な文化財から、ポップカルチャーまで豊かで多様な文化芸術資源が存在しています。

文化庁は、令和5年3月から京都での業務を開始しており、京都の地からこれらの資源を活かした新たな文化行政を本格化させていきます。特に、伝統文化を活かして全国各地における地方創生につなげていくような施策、アートと音楽フェスの融合的取組の本格展開、国際的に活躍するアーティストの育成とプロデュース、世界的な賞の創設等、官民で強力で連携して文化芸術のグローバル展開を一段高いレベルで進めていきます。

また、ポストコロナの時代において、人々の心の栄養となる文化芸術の意義や価値を世界に先駆けて示していくという強い思いで、文化財の強靱化、文化施設の機能強化といった施策を一層推進していきます。

柔軟な発想や希望と意欲を持つ皆さんと共に文化芸術立国の新たなステージを目指して、一緒に取り組んでいけることを心から楽しみにしています。